

(款) 10総務費 (項) 5総務管理費 (目) 31情報化推進費

◎情報化推進の経費

情報化推進事業

【 情報推進課 】

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち
地域情報化:行政情報を得やすい環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 ITを活用し、市民サービスの向上を図るとともに、行政運営の高度化、行政事務の効率化を図るため。

効果 真のゆとりと豊かさの実現及び開かれた地域社会の形成が図られる。

【事業の内容】

(1) 情報化推進事業

- ・ 情報セキュリティ事業として、人的、物理的、技術的側面から情報のセキュリティ確保を図った。
- ・ 情報ネットワークの整備、運用事業として、庁内ネットワーク、総合行政ネットワーク(LGWAN)、インターネット等情報ネットワークを整備、運用した。
- ・ パソコンの配備事業として、OA用パソコンの職員1人1台体制に向けて整備を図った。
- ・ 電子自治体の推進事業として、県市共同運営による電子申請システムを統括し、情報システムの導入促進を図った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

情報セキュリティ対策(6-1-2-①)
電子申請の推進(6-1-3-①)
総合行政ネットワーク(LGWAN)の運用(6-1-3-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
127,771	125,932	125,009		923
主な支出内訳				
・ 情報化推進事業				
OA機器等消耗品費				2,385
LGWAN回線電信料				2,444
LAN運用保守業務委託料				15,939
電子自治体共同運営システム委託料				6,129
コンピュータウイルス対策委託料				2,087
インターネット活用事業委託料				986
バックアップテープ保管委託料				59
情報セキュリティ対策機器等賃借料				14,437
LGWAN機器等賃借料				2,884
インターネット機器等賃借料				4,195
庁内ネットワーク機器、回線賃借料				51,461
OA用パソコン賃借料				19,404
グループウェア機器賃借料				2,136
県市町村電子自治体共同運営協議会負担金				195

平成21年度事務事業評価シート

事務事業 No./名 称	☐ サービス部門 経企-12 情報化推進事業 ☒ 支 援 部 門						
事務事業 単 位	ザイムス コード及び 個別事業 名	1045 情報化推進事業					
		1046 情報化推進事業					
主管課	情報推進課	関連課	各部各課				
分野名	地域情報化						
目標 (目標値)	電子化の推進を図る						
人口等の データ	データ区分	20年度	19年度	18年度	備 考		
	人 口	176,484人	175,902人	175,051人	・各年4月1日		
	世 帯 数	77,430世帯	76,536世帯	75,611世帯			
運営資源 状 況	決算値	125,009千円	118,557千円	97,122千円			
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	125,009千円	118,557千円	97,122千円			
	人員配置数	5.0人	4.5人	4.5人			
	人 件 費	47,115千円	43,694千円	42,629千円			
	協 働 の パートナ	鎌倉シチズンネット	鎌倉シチズンネット	鎌倉シチズンネット			
事務事業 運営経費	総事業費	172,124千円	162,251千円	139,751千円			
	市民1人当 りの経費	975円	922円	798円			
	対象者1人 当りの経費						
20年度事務事業の変更点(新規・廃止・縮小した個別事業)/事業仕分けの視点による妥当性の評価							
個別事業名	変更額(千円)	事業の変更点・変更理由			妥当性※	※妥当性の評価 ① 必要性なし ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どおり(鎌倉市)	
指 標	評価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
情報漏えい・情報喪失事故防止	◎	目標値	0件	0件	0件		
		実績値	0件	0件			
指 標	評価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
職員用OA/パソコン配備率	○	目標値	100%	100%	100%		
		実績値	99.1%	99.2%			
指 標	評価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
電子申請手続き業務の拡大	△	目標値	24手続	27手続	18手続		
		実績値	20手続	18手続			
指 標	評価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
評価 ◎:目標を達成 ○:目標に向かって前進している △:横ばい ×:後退している ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)							
団体名	平塚市	鎌倉市	藤沢市	小田原市	茅ヶ崎市	逗子市	
国調人口	258,958	171,158	396,014	198,741	228,420	58,033	
電子申請手続数	17手続	18手続	48手続	38手続	10手続	13手続	

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ・パソコン1人1台体制の整備は電子化を推進していくための基盤である。 ・情報資産に対する脅威・脆弱性が日々深刻化する中でも、確実に情報漏えい・損失事故を防止する必要がある。 ・行政サービスの電子化は申請方法のチャネルが増えることで市民サービスの向上につながるが、従来の手続きも必要な場合は併用となり、事務量の増加となる。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) ・汎用OAパソコンの更新時の台数増及び専門用途パソコンの一部を汎用OA機化したことに伴い、配備台数を19年度877台から20年度882台へと増加することができた。配備率も19年度99.1%から20年度99.2%に引き上げることができ、目標値である配備率100%に近づくことができた。 ・生体認証システムを拡充したことや端末画面に覗き見防止措置を施すなど、窓口業務システムのセキュリティを強化することができた。そのほか、セキュリティポリシーの改定や職員への情報セキュリティ研修の実施、これまでに導入したセキュリティシステムの的確な運用を通じて、総合的に情報セキュリティの強化を図った結果、情報漏えい・損失事故の防止をすることができた。 ・電子申請手続き取り扱い業務数は、業務の廃止等により19年度20手続きから、20年度18手続きとなった。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) ・OA化の進展により、これまでパソコンを利用していない職場であってもパソコンの必要性が高まってきていることから配備基準台数そのものが増大する傾向にある。 ・パソコン利用方法の多様化やインターネット等を通じた情報セキュリティに対する新たな脅威への対応については、最新の情報を基に速やかに対応しなければならない。 ・認証手続きが必要な電子申請については、利用件数が少ない。
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) ・専門用途パソコンの一部を汎用OA機化すること等で、配備率100%達成を目指す。達成後は、さらなるOA化を推進する方向で配備基準を見直し、必要な台数増については財政部門に働きかけていく。 ・情報セキュリティポリシーを改定し、情報漏えいの防止策を強化する。人的原因による情報漏えい等を防止するため、職員研修を実施する。インターネットからの脅威に対処するため、防御措置の強化を図る。 ・電子申請については、平成22年度に予定される共同運営のシステムの移行が完了するまでの間、手続き数の拡大は見送ることとする。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	A	改善の必要性
	通信回線の維持管理や情報セキュリティ対策等の基盤的事業については、限られた予算、人員の中で着実な取組みを進める。 情報化推進会議、システム審査会を活用しながら、全庁の情報システムを最適化する方向で事業課の支援を図っていく。		有
担当課長氏名:		花上 和也	

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	A	改善の必要性
	通信回線の維持管理や情報セキュリティ対策等の基盤的事業については着実な取組みを進める。 システムの共同開発、共同利用等により、人的・財政的な負担を軽減するなど工夫をしながら全庁の情報システムを最適化する方向で事業課の支援を行っていく。		有
担当部名	経営企画部	部長名	小村 亮一